

軽米町立軽米小学校

| 教育的価値 | 具 体 の 項 目 | 教育課程 |
|--------|--|-----------|
| 1【いきる】 | ②【自然との共存】 自然の恵みや美しさに感動する心と畏敬の念をもち、自然と共に生きることについて考える。 | 総合的な学習の時間 |

【題 材 ・ 対 象】 水生生物調査（4年生）

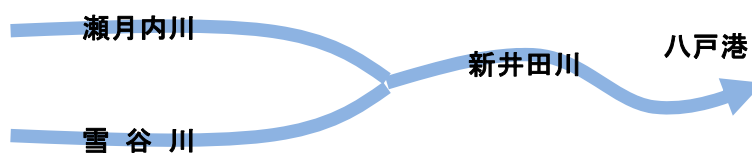
【実践の概要・詳細】



雪谷川（H25.9.17 台風18号の翌日）

《雪谷川》

雪谷川は、新井田川の2つの支流の1つです。
 軽米町を流れる雪谷川と九戸村を流れる瀬月内川が青森県境の手前で合流して新井田川となり、八戸港に注ぎます。



平成11年（1999年）10月28日、1日で230mmもの雨が降りました。これは、昭和20年に記録した134mmを2倍近く上回るものでした。このため、町の中心部を流れる雪谷川が午前8時過ぎから増水し、午後2時過ぎには昭和橋付近で氾濫し、道路は大人の腰の高さまで冠水しました。これは、上流から流れ出した大量の流木などが橋の橋脚に絡まって、流れをせき止めたからでした。後の調査では、樹木が根こそぎ500本以上流されたのではないかと推定されています。

記録的な大雨 → 樹木の根元の土が削り取られた → 根ごと500本以上樹木が流された → 昭和橋で積み重なりダムようになった → 周りから水があふれ出た

1-2 自然との共存

水生生物調査



平成25年7月22日（月）、二戸保健福祉環境センター環境衛生課のご指導の下、4年生が雪谷川の水生生物調査を行いました。

これは、川に生息している生き物を調べることによって、雪谷川の水の状態を知り、きれいな雪谷川を将来にわたって守っていかうとする体験学習です。この学習は今年で18年連続、計20回目を迎えました。

平成24年12月11日付で、岩手県知事より、多年にわたり水生生物調査を行ってきたことへの感謝状をいただきました。

平成25年の水生生物調査は、連続18回、計20回目にあたります。

今後は、復興教育の観点からも見直し、「自然と共に生きる」ことを考える大切な活動として長く続けていきたいと思ひます。

